



2012年8月4日(土)～9日(木)  
田高原ロッジキャンプ場(岐阜県)

ボーイ隊9名はこの大会に瀬戸5団の小川、東編成7隊の一人として、瀬戸1団・瀬戸5団のボーイ隊と共に参加しました。白樺林の中にもたくさんの楽しい思い出ができたよう



### 原 慎生人 (ウルフ班班長)

今回の1TCはとても有意義なものでした。活動中にアクシデントなどもありましたが、大事にならずに済み良かったです。ただ、最初から最後まで、虫刺されがひどく悩みました。虫除けをしても、アブや、ブライムがなくて、刺されてパンパンに腫れてくる班員がなくて、刺されてパンパンに腫れてくる班員も今になったら良い思い出です。

ムに参加したのですが、一番張り切っていた班長がコースアウトする。などのハプニングもあり、とても笑えるプログラムになりました。会場内にはラジオブースもあり、DJが音楽を流してくれるなどとても充実していました。そして、他の地区のスカウトとも交流し友達になることができ、嬉しかったです。

閉会式は、スカウトだけでなくTV、ラジオなどでも活躍されているアーティストにお越しいただき、アリーナがライブ会場になりとても盛り上がりしました。

来年の長期キャンプの日本ジャンボリーは今の班長次長は上進するので今の班員とは行けませんが、来年も今回のメンバー(班長次長抜き)で参加してほしいです。

### 河野 源輝 (コブラ班班長)

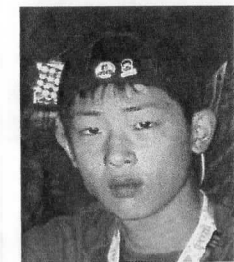
『1TC楽しかったね、次はジャンボリーだね。』今回の1TCはとても楽しかったです。何故なら、たくさんのス



品の交換をしたいなと思いました。第1回という事で良い思い出になりました。

### 川口 晃治 (ウルフ班次長)

僕のこの1TCの思い出は、夜の山の中がすごく寒かったことです。平均気温が20℃以下だとは聞いていたが、それ以上に寒く感じパーカー1枚では体がスースーしました。次からのキャンプはきちんと防寒着を準備して行きたいです。



### 江口 岳 (コブラ班次長)

僕が今回行った1TCは前回の県大会に比べてとても楽しかったです。前はとても厳しくてとても大変だったけれど、今回は他の団との交流会などができ友達もでき、班で仲良く楽しくプログラムに取り組むことが出来たのでよかったです。

### 村松 優花 (ウルフ班)

最初は行きたくなかったけど、行ってみて思ったよりも楽しかった。閉会式の花火がとてもきれいでした。



### 松原 千怜 (コブラ班)

キャンプは、夕方ぐらいに雨が降ってきて大変でした。場外プログラムでは、木曾福島宿の散策をしました。歩いている途中で足湯があったので入りました。足湯のお湯が熱かったので、出たら足がポカポカしていました。その足湯の場所で、猿を見かけました。すごく近くで見れたので、

### 小川 優輝 (コブラ班)

ぼくは今回の1TCで、今までの活動や生活で覚えたことなどを、すべて出しきりました。すべてを出しきること、この野営大会を悔いなく気持ちよく終えることができました。

キャンプでは、とてもつらいことや大変な事がありました。それは、1TCのが初めての大きなことかもしれません。それでも、プログラムなどがたくさんありました。ぼくは1TCで「大丈夫」ということを心がけてきました。そして、

ぼくにとっては初めての野営大会、少しはキャンプ生活でたくさん友達ができ、全力で頑張りました。



### 川口 和要 (コブラ班)

1TCの活動の中心は、オリエンテーション、ゲーム、キャンプなど、たくさんできるからです。

もう一つは、トイレの中がくさかったです。でも、そいになったし、くさがなくなりました。

この活動でたくさんの友達ができました。心が必要だという事を学びました。これからも頑張りたいです。

### 関本 翔太 (ウルフ班)

県大会で、ぼくは汚水穴に落ちたり、物をなくしたりしました。でもいろいろな人と交流して友達になれたのでうれしかったです。

朝早く起きるのは大変だったけど、